

成績評価における客観的な指標

大阪YMCA国際専門学校

【国際ホテル学科・国際ビジネス学科】

客観的な指標の設定には、5段階評価「A評価」から「F評価」に、各規定のポイント（4～0）を乗じた合計点を総受講科目で割ったスコアを算出し、そのスコアをもって成績分布を算出する。

GPA 計算式

$$\frac{A(4) \times \text{科目数} + B(3) \times \text{科目数} + C(2) \times \text{科目数} + D(1) \times \text{科目数} + F(0) \times \text{科目数}}{\text{総受講科目数 (不合格科目を含む)}}$$

【日本語学科2年コース、日本語学科1.5年コース、進学日本語学科】

客観的な指標の設定には、前述2. に記した5段階評価「A評価」から「F評価」に、評価ポイント（3～0）を乗じた合計点を総単位数で割ったスコアを算出し、そのスコアをもって成績分布を算出する。

計算式

$$\frac{(A \text{ 評価の単位数} \times 3) + (B \text{ 評価の単位数} \times 3) + (C \text{ 評価の単位数} \times 2) + (D \text{ 評価の単位数} \times 1) + (F \text{ 評価の単位数} \times 0)}{\text{総単位数}}$$